

# 赤十字国際ニュース

2020年 第43号 2020年10月21日

(通巻 第1400号)

日本赤十字社 国際部

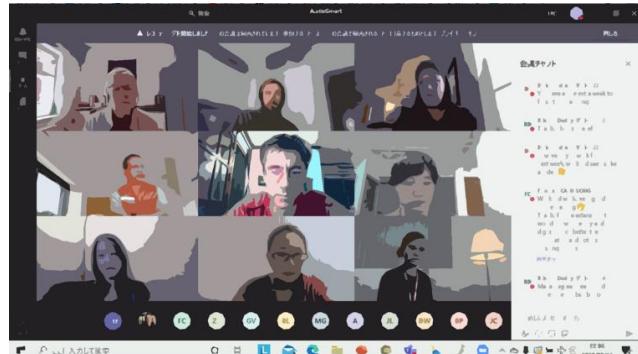
東京都港区芝大門1-1-3 TEL 03-3437-7087 / FAX 03-6679-0785

E-mail:[okusai@jrc.or.jp](mailto:okusai@jrc.or.jp) <http://www.jrc.or.jp/>

## ■ Withコロナで変わる研修～オンライン研修を充実させるには？～

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、会議や出張、国際活動のための派遣等、国境をまたぐあらゆる仕事がオンラインにシフトしたのは、日本赤十字社も例外ではありません。コロナ禍があっても方法を探りながら状況に対応するために、海外に派遣するスタッフを育成する研修も可能なものから順次オンラインにシフトしています。

今回は、国際赤十字における人材育成研修のオンライン化の動きをご紹介します。



## ■ 15カ国28名の参加者と共に

「新型コロナウイルス、ソーシャルディスタンス、国境を越えた移動の制限など、私たちを取り巻く環境は大きく変わりましたが、人道支援の必要がなくなったわけではありません。新型コロナウイルスへの対応で、むしろ今までよりも多くのスタッフが必要になっています。私たちは人材を育成し続けなければなりません。」

これは、国際赤十字・赤新月社連盟の人材開発担当者の一言です。赤十字の国際活動に参加する全てのスタッフ・ボランティアの入り口となる研修、IMPACT（日赤では『国際救援・開発協力要員研修Ⅱ』と呼ばれています）は、5月末～8月にかけて急ピッチにオンライン教材の開発が進み、8月末にはそのパイロット版が実施され、欧州、アメリカ大陸、中東、アジアの15カ国から28名がオンラインで研修に参加しました。

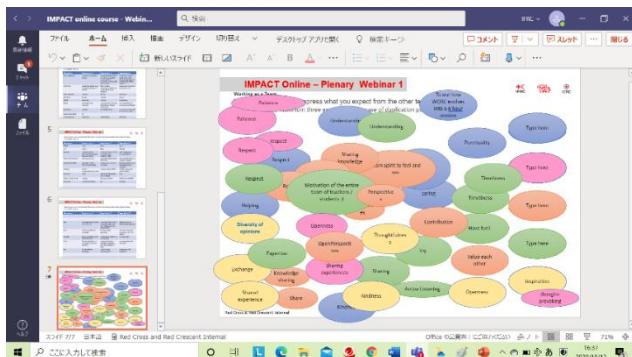
早朝や夜間、深夜2時スタートの人まで！幅広い時間帯にまたがったこともあり、参加者のいる場所も自宅やオフィス、野外など、国際色の豊かさが垣間見えました。

同研修では、災害、紛争といった人道危機下や開発において、赤十字内部のネットワークがどのように機能し、連携して活動するかを学びます。ロールプレイやグループワークをふんだんに含むこの研修を、果たしてオンラインでどう実現するのか？参加者同士コミュニケーションはうまく取れるのか？たくさんの疑問を抱えながらのスタートとなりましたが、実際、オンライン会議ツールを用いた研修では、様々な工夫が凝られ、対面研修に限りなく近い状況が再現されました。

## ■ オンラインでも活発なグループワークを実現するには？

例えば、グループワークは、共有フォルダに格納したパワーポイントを複数人で共同編集しながら、模造紙の代わりのように使いました。丸や四角の図形をあらかじめ

何枚も重ねておけば、ポストイットとして使うことができます。



ロールプレイは、役割を演じる人を「ピン止め」機能で優先して写るようにし、あたかも誰かのテレビ通話を覗いているような状態を作りだしました。そのリアルな様子にチャットボックスを通じて他の参加者からも喝采があがりました。

←28名が同時に編集することも！

↓ICRC職員がの刑務所訪問の活動をコロナの影響で  
テレビ電話で行ったという設定のロールプレイ



オンライン向けの研修ツールは日々開発されており、オンラインで出来ること、リアルで出来ることの差が縮まりつつあります。とはいっても、相手の理解やコミュニケーションにおいて、対面型研修に勝るものではなく、対面の良さやその価値が失われたわけではありません。また、実際に資機材を触るような訓練など、今のところ、対面でないと難しいものもあるでしょう。

それでも、研修のオンライン化は、これまで費用面や移動を含めた拘束時間を理由に参加に二の足を踏んでいた人に、参加しやすい環境を提供してくれました。それだけでなく、ここで得た知見を支援先の赤十字社の人材育成に応用する等、あらゆる状況に対応していくまでの選択肢も広がりました。

Withコロナの時代が続いても、収束したとしても、オンライン研修のニーズは今後高まっていくことが予想されます。誰にも見通しの立たない状況だからこそ、今できることを見極め、歩みを止めない底力が求められています。

### 【研修参加者の声】

各国姉妹社の参加者と共に、オンラインでIMPACTを受講したことは大変貴重な経験となりました。研修中はウェビナー以外で参加者と交流する機会を持ちたいと思い、有志を募っての事前勉強会やウェビナー前のお茶会を企画しました。オンラインでも参加者同士の交流の輪を広げられたことは今後の大きな財産になると確信しています。

（日本赤十字社 国際部職員）



日赤職員が研修中、個人発表で作成したアニメーション

### お知らせ ~誰でも使える、赤十字のeラーニング~

国際赤十字・赤新月社連盟の運営するeラーニング学習サイト、Learning Platformはどなたでも無料で登録することが出来き、赤十字の国際活動に欠かせない、あらゆる分野の学習が可能です。

この記事でご紹介したIMPACTの事前研修に当たる「WORC」や「Stay Safe—personal security」も受講することが出来ます。ご興味のある方は、<https://ifrc.csod.com/client/ifrc/default.aspx>からご登録ください。